闇打つ心臓 Heart, beating in the dark (2005)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 104分

初公開日 2006/04/08

公開情報 オフィス・シロウズ=スローラーナー

映倫 R-15

【キャッチコピー】

子供を殺した男女は二度出会う。

【解説】

「誘惑者」「8月のクリスマス」の長崎俊一監督が1982年に手掛けた8mm映画「闇打つ心臓」を、23年を経て35mm作品として新たに撮り下ろした意欲作。前作で主演した内藤剛志と室井滋に加えて、23年前の彼らと同じような境遇の若い男女として本多章一と江口のりこが登場、2組のペアがそれぞれの立場から罪と罰に向き合っていく。幼い子どもを殺して逃げ彷徨っていた男女が23年ぶりに再会する。一方同じ頃、彼らと同じように自分の子どもを殺し、アパートの空き部屋に転がり込む若い男女がいた…。

【クレジット】

監督	長崎俊一	
脚本	長崎俊一	
撮影	猪本雅三	
美術	種田陽平	
編集	三橋寿美代	
音楽	大友良英	
エンディングテーマ	カヒミ・カリィ Kahimi Karie	『闇打つ心臓』
照明	安部力	
出演	内藤剛志	リンゴォ
	室井滋	伊奈子
	本多章一	透
	江口のりこ	有紀
	諏訪太朗	島本
	水島かおり	律子